

高知県健康経営事例紹介
高知家 健康経営アワード2018受賞

豚座建設(株)



年齢関係なく元気な社員は人財！
社員の健康を持続的に守っていく



代表取締役 佐田 憲昭氏

社員の健康が、会社の活動継続へと繋がっていく

弊社は大切にしている4つのことがあり、その一つに従業員の健康管理を挙げています。各現場に常備薬を配し、本社事務所に血圧計の常備など、「誰一人取り残さない」SDGsの達成に向け活動を行っています。当然、従業員の大切な家族もその一人です。社員の健康が会社の健康となり、事業活動で地域を健康にしていくと信じています。



取り組みのきっかけ

会社の宝・社員の健康を願い
健康経営の取り組みをスタート

10年以上前から人材確保の取り組みを行っていますが、若い人材の流出による人手不足および社員の高齢化は、当社だけでなく建設業界にとって近年の大きな問題となっています。社員を会社の宝と考え、自分の家族のように大切にしたいと思い、ただ闇雲に取り組むのではなく、その第一歩として分かりやすい物差しとしての健康経営を目指すことにしました。

取り組みの内容

2022年度からコロナ感染予防として
新たに朝食前の歯磨きを始める

病気の早期発見や治療につながる健康診断を行っています。また健康リテラシーの向上を目的にした健康についての少人数での研修を実施。2022年からコロナ感染症対策も兼ねて朝食前の歯磨きへの取り組みも始めました。朝食前に何もしない、またはうがいだけしかしない従業員が多く、歯磨きを促すことで、細菌の飲み込みを減少させる感染予防のひとつにしています。

取り組みの成果

当初、乗り気ではなかった社員も
続けることで、健康意識に目覚める

朝食前の歯磨きはカレンダーを用意し、できたら○印を入れるようにして習慣化し、定期的にアンケートを実施。その結果、歯磨きができてなかった人数を38人から20人に減少でき、「口の中がすっきりするね」などの好意的な声も聞かれました。年齢が高くなるにつれて固定化した生活習慣を変えることは難しく、保健指導を拒む人もいましたが、声掛けなどを繰り返すことで快く保健指導を受けてくれました。今は従業員の健康意識が高くなってきていると思います。



【会社データ】

- 業務内容:建設業
- 創業:1949(昭和24)年10月24日
- 社員数:62人
- TEL.0880-34-6031
- FAX.0880-34-2850



公式WEBサイト

今後の目標

今後は睡眠の質向上に挑戦するなど
社員の健康を第一に考えていく

以前、ある従業員から「夜なかなか眠れない」と相談を受けたことがありました。良質な睡眠を得ることで疲労回復はもちろん、生活習慣病の予防や心の健康が仕事の能力アップなどにつながると考え、睡眠の研修会の開催を検討しています。それ以外にも上司からの助言などを受けながら、従業員が健康で働き暮らしていける道を模索しています。